

まつしま

# 議会だより

第161号

令和7年2月1日発行  
宮城県松島町議会



消防団総勢 150人による出初式

- ◇ 議案審議…………… P 4
- ◇ 10人の議員が熱弁（一般質問）…………… P 8
- ◇ 町民インタビュー…………… P20

令和6年  
第4回定例会

[12月5日～12月9日]

# 令和7年 新年のごあいさつ



議長 色川 晴夫

あいさつ

町議会を代表して、ごあいさつを申し上げます。  
日頃より松島町議会に対する温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、能登半島地震をはじめとして、全国で多くの自然災害に見舞われる年となりました。被災地におかれは、一刻も早い復興と、そこで暮らしている方々に安らぎが訪れることを願っています。

さて、今年には町議会議員の改選の年です。昨年は、国内においては10月に衆議院選挙が、世界に目を向ければ11月にはアメリカ大統領選挙がありました。株価への影響など、政治の力が持つ影響力を改めて強く示されました。

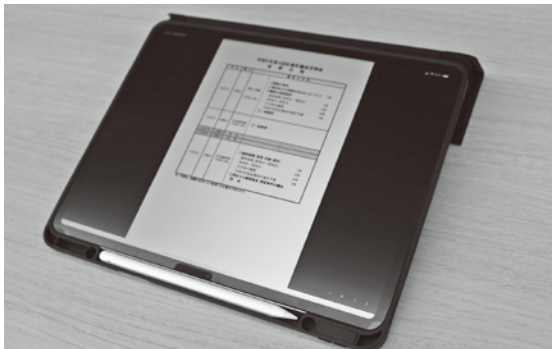
議会は、住民の総意を反映させる重要な役割を担っております。町制となって約100年という松島町の長き歴史の中で、先人が築きあげた地域の力を生かし、活気ある元気な松島町を次世代に継承することが、議会に課せられた使命と感じます。常態化する異常気象に加え、物価高騰や世界情勢の不安定さなど、社会情勢は日々大きく変化しています。そうした厳しい課題に対応し、松島町で暮らしていて良かったと思えるまちづくりを進めていくため、皆さまと協働しながら自治力を更に高めなければならぬと考えます。議会が、その機能を十分に発揮していくため更に自主性を高め、与えられた権限を最大限に行使できる対話と、提案等に繋がる力の向上に努めてまいります。

結びに、皆さまのご健康とご多幸を議員一同、心よりご祈念申し上げます。

松島町議会議長 色川 晴夫

## 議会における タブレット端末の導入

令和6年第3回議会定例会において可決された松島町議会会議規則の一部改正により、議会でのタブレット端末の導入が可能となりました。これに基づき、令和6年第4回議会定例会において試験的にタブレット端末の運用を開始しました。



タブレット端末



研修の様子

試験運用に先立って、令和6年11月7日(木)に研修を実施しました。導入されたタブレット端末を有効活用すること、より効率的に議会運営を行います。  
本格運用は令和7年第1回議会定例会を予定しています。

# 令和6年 第4回 定例会 提出議案 (12月議会)

**議員提案第2号 松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について**  
議員の期末手当の改正

**議案第74号 専決処分の承認を求めることについて**  
衆議院解散に伴う選挙投票経費等の補正

**議案第75号 職員の給与に関する条例の一部改正について**  
一般職の職員の給与等及び、地域手当、扶養手当、通勤手当、管理職員特別勤務手当の改正

**議案第76号 松島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について**  
会計年度任用職員の給与の改正

**議案第77号 松島町長等の給与に関する条例の一部改正について**  
特別職の期末手当の改正

**議案第78号 松島町町税条例の一部改正について**  
個人町民税の寄附金税額控除に係る改正

**議案第79号 指定管理者の指定について**  
施設の名称 松島町野外活動センター  
指定しようとする団体 特定非営利活動法人ウイザス  
指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

**議案第80号 指定管理者の指定について**  
施設の名称 松島町健康館デイサービスセンター  
指定しようとする団体 社会福祉法人松島町社会福祉協議会  
指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

**議案第81号 指定管理者の指定について**  
施設の名称 松島町長松園デイサービスセンター  
指定しようとする団体 社会福祉法人千賀の浦福祉会  
指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

**議案第82号 指定管理者の指定について**  
施設の名称 品井沼農村環境改善センター  
指定しようとする団体 社会福祉法人松の実福祉会  
指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

**議案第83号 指定管理者の指定について**  
施設の名称 松島駅前駐輪場  
指定しようとする団体 特定非営利活動法人ウイザス  
指定の期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

**議案第84号 令和6年度松島町一般会計補正予算(第5号)**  
ガバメントクラウド接続回線運用の業務委託及び町立小中学校ネットワークアクセス事業に係わる調査費等の補正

**議案第85号 令和6年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)**  
職員の給与等の改定に伴う人件費及び保険給付費等交付金の額の確定に伴う財政調整基金繰入金等の補正

**議案第86号 令和6年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)**  
後期高齢者医療保険基盤安定負担金の額の確定に伴う補正

**議案第87号 令和6年度松島町介護保険特別会計補正予算(第3号)**  
職員の給与等の改定に伴う人件費及び令和5年度塩釜地区介護認定審査事業負担金の精算に伴う補正

**議案第88号 令和6年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第2号)**  
会計年度職員の給与改定に伴う人件費の補正

**議案第89号 令和6年度松島町水道事業会計補正予算(第3号)**  
職員の給与改定に伴う人件費の補正

**議案第90号 令和6年度松島町下水道事業会計補正予算(第2号)**  
職員の給与改定に伴う人件費の補正

# 議案 審議

## 指定管理者の指定について決定

### 松島町野外活動センター他4ヶ所

職員給与に関する条例の一部改正について

#### 質疑

**菅野隆二議員** 配偶者及び子の扶養手当の見直しの中で、子どもは一人あたり3,000円プラスだが、配偶者手当は3,500円のマイナスになるが、どう受け止めるか。

**総務課長** 配偶者にも労働の担い手になってもらう、とする国の制度に原則従い、同じように対応をする。

**赤間幸夫議員** 国家公務員の1級係員相当職、2級主任等相当職の改定の部分は、松島町に置き換えた場合にどれくらいになるのか。

**総務課長** 1級の場合は1万500円から2万6,100円上昇し、2級は1万4,000円から2万4000円の間で上昇する。

#### 議案審議

**今野章議員** 今回の人事院勧告は、大幅改定で、若年層を中心に一定程度改正されたが、中高年層は頭打ち状態であり、今の物価上昇に追いついていない。また、人事院勧告について、職員組合による団体交渉など問題はなかったか。

**総務課長** 確かに、4級は改定率2%、5・6・7級が1%半ばの改定率で、国の標準的な目安があり、極端な賃上げは実際難しい。職員組合へ説明しており、他の要望はなかった。

その他、桜井ていこ議員より質問があった。

賛成全員・可決

指定管理者の指定について「松島町野外活動センター」

#### 質疑

**菅野隆二議員** 野外活動センターの指定管理者の指定は申込み団体が2団体である。他は1団体のみである。野外活動センターは、競争性が確保されていると思うが、他の指定管理者の指定は競争性が確保されているのか。

**副町長** 指定管理者の指定は同じ条件の公募で、各団体が閲覧をし、希望を出してくるということ、競争性と公平性については確保されている。

**赤間幸夫議員** 施設が時間の経過とともに老朽化する段階で、小修繕は指定管理者が自ら改善していると思うが、修繕費が高む場合の対応は。また、指定管理者の審査にあたり仕様書の基準はどのようになっているのか。

**副町長** 指定管理者が管理していく上で、古い建物は、当然、維持管理費もかかる。物価高騰、光熱費も加味して各施設を考えている。指定管理の条件の中で、目安とした額であれば指定管理者でお願いするが、それ以上超えれば行政が修繕するなど協議して対応していく。



松島町野外活動センター

**小澤陽子議員** 指定管理者より管理運営上、利益が出ない旨の申し出があった場合、町の対応は。

**副町長** 5年間の管理運営費用であることを前提に指定管理を募集している。町で考えている試算内であることを判断しながら今回は選定している。

**米川修司議員** 2団体から事業計画書、収支計画書など提出があった。どういった観点で選定されるのか審議の過程は。

**教育次長兼課長** 今回2者からの応募があり既存の事業者と警備業務を中心としている民間の企業からの提案があった。既存の事業者が、これまでの経験も踏まえて自主事業など、地元をうまく巻き込み地元活性化も含めた形での提案が非常に大きかったと考えている。

**今野章議員** 円形広場の遊具が老朽化のため撤去され公園としての魅力が低減した。公園キャンプサイトについては、キャンプ客が多い場合は収容能力が不足している。さらにロτζジも老朽化して相当規模の修繕が必要になると考えられるが、施設の現状に対する考え方及び将来の展望は。

**町長** 自然豊かに過ごせる場所として、キャンプサイトを少し増やしている。利用形態をしっかりと捉え、子供たちも共有していく考え方で、老朽化対策や将来展望を運営している教育委員会と話し合いを進めていく。

賛成全員・可決

指定管理者の指定について  
【松島町健康館ディスプレイセンター】

### 質疑

**櫻井靖議員** 建物は大変古く以前も改修を行っている。今後5年間、指定管理をお任せする上で建物の安全性は大丈夫なのか。また、改修計画は。

**健康長寿課長** 町では定期的に現場に担当が訪れて状況を確認している。その中で施設職員の方などから、不具合などがあって修繕が必要な際には事業者と話を行って対応していく。

また、大きな改修をする予定はない。5年間の指定管理の中で事業が行えるかどうかということも含めて今回も募集している。

賛成全員・可決

指定管理者の指定について  
【品井沼農村環境改善センター】

### 質疑

**赤間幸夫議員** 提案された収支予算書で、人件費が今後5年間、変動がない。人件費の賃金を審議対象にした際に町としてどのように捉えているのか。

**産業観光課長** 人件費については指定管理料の中で弾力的な運用を町からもお願いしている。

賛成全員・可決



松島町健康館の全景

# 20種の基幹業務の情報システムを集約、標準化 ガバメントクラウドシステムへ移行

## 補正予算

補正予算

令和6年度松島町一般  
会計補正予算(第4号)

○ガバメントクラウド接続  
続回線運用業務委託料  
1,600万円

**菅野隆一議員** 初回契約  
3年間で回線接続をして、  
運用管理補助者も3年と  
なるとせつかくベンダー  
ロックイン(事業者の固  
定化)を解消する目的で  
行っても新たなベンダー  
ロックインが発生するの  
ではないか。他の事業者  
にも簡単に切替えができ  
る業務内容なのか。

**企画調整課長** 標準化に  
係るサービスを新たに始  
めるため、より有益なも  
のに切り替えることも視  
野に入れており、まずは  
3年という見込みを立て、  
この業務を行える業者は  
複数あるので、その辺も  
考慮できると思っている。

○住宅管理費修繕料  
200万円

**赤間幸夫議員** 補修料に  
該当する住宅はどこにあ  
る町営住宅か。

**建設課長** 新高城町営住  
宅と華園町営住宅を重点  
的に考えている。通常、  
修繕については年4、5  
件の退居だったが、今年  
度はすでに8件を超えて  
いるため増額補正となっ  
た。

○町立小中学校ネット  
ワークアクセスメント業  
務委託料  
400万4千円

**桜井ていこ議員** 第二小  
学校の放課後児童学級  
(旧幼稚園)のWi-Fi環境  
が良くないが、それも調  
査するの。

**教育次長兼課長** 学校全  
体を調査する形となるの  
で、放課後児童学級で使っ  
ている部分の状況も全体  
の中に入ってくる。

○過年度災害復興特別交  
付税返還金  
3億3,356万5千円

**高橋幸彦議員** 震災の返  
還金は今回が最後という  
ことだが、復興交付金は  
生じてないのか。

**財務課長** 今回の震災の  
返還金は、返すものと、  
反対に追加交付を受けた  
ものと差引きを計上して  
おり、災害公営住宅の家  
賃の低廉化分と地方税収  
の減収分、震災に伴う減

収の影響分1,100万円  
ほど追加交付されている。

○債務負担行為

**今野章議員** 新たな契約  
をしなくても学校給食の  
委託料が債務負担行為の  
表に予算計上している。  
これからの発注業務なの  
に予算がすでに確定して  
しまうと発注業務が制約  
されるのではないかと。

**教育次長兼課長** 学校給  
食センターの調理業務が  
令和7年3月31日で終了  
するため、債務負担行為  
を改めて設定し業務を行  
う。人件費の高騰や賄い  
材料費の高騰を加味し、  
あくまでも限度額という  
形で設定している。

賛成全員・可決

**米川修司議員** 町営住宅  
使用料の還付金について  
本来の家賃との差額を遡  
及して還付するのは何年  
分か。

○町営住宅使用料還付金  
32万8千円

**企画調整課長** 当町の委  
託業者がアマゾンを選択  
しているためそのまま移  
行する。メリットは、行  
政運営の効率化、そのこ  
とによる住民サービス、  
利便性の向上が期待でき  
る。また、住民には広報  
等でお知らせを検討し  
たい。

**建設課長** 10年分、7世  
帯の方が対象である。



華園町営住宅

# 議 案 採 決 結 果 表

## 表の見方

- ①採決結果：賛成全員（可決または採択） → 全  
 賛成多数（可決または採択） → 多  
 賛成少数（否決または不採択） → 否
- ②各議員の表決：賛成 → ○ 反対 → ×
- ③そ の 他：欠席 → 欠  
 退席（除斥を含む） → 退  
 議長 → 議

## 令和6年第4回定例会

議案番号	議 案 名	議決月日	採決結果	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	桜井ていこ	中島一都	後藤良郎	赤間幸夫	高橋幸彦	阿部幸夫	今野章	小澤陽子	片山正弘	高橋利典	色川晴夫	賛成	反対		
議案第74号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度松島町一般会計補正予算(第4号))	12月5日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議員提案 第2号	松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	12月9日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第75号	職員の給与に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第76号	松島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第77号	松島町長等の給与に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第78号	松島町町税条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第79号	指定管理者の指定について 【松島町野外活動センター】		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第80号	指定管理者の指定について 【松島町健康館デイサービスセンター】		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第81号	指定管理者の指定について 【松島町長松園デイサービスセンター】		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第82号	指定管理者の指定について 【品井沼農村環境改善センター】		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第83号	指定管理者の指定について 【松島駅前駐輪場】		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第84号	令和6年度松島町一般会計補正予算(第5号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第85号	令和6年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第86号	令和6年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第87号	令和6年度松島町介護保険特別会計補正予算(第3号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第88号	令和6年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第2号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第89号	令和6年度松島町水道事業会計補正予算(第3号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第90号	令和6年度松島町下水道事業会計補正予算(第2号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0

採決表

# 町政Q&A

## 一般質問 ここが聞きたい！

10人の議員が  
13件について質問

菅野隆二 議員 (9ページ) ◆ ふるさと納税を活用した財源確保に最大限の努力を

米川修司 議員 (10ページ) ◆ 本町における不要不急の救急出場について  
◆ 幼稚園間及び小学校間における「体験格差」について

小澤陽子 議員 (11ページ) ◆ コロナワクチン接種後の対応について

桜井ていこ 議員 (12ページ) ◆ やさしい街づくりについて

櫻井靖 議員 (13ページ) ◆ 自治体営業力の向上を  
◆ 元気な高齢者を増やす取り組みを

後藤良郎 議員 (14ページ) ◆ 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

中島一都 議員 (15ページ) ◆ 本町におけるインバウンドの受け入れ体制について

高橋幸彦 議員 (16ページ) ◆ 一部事務組合の今後の運営は  
(塩釜地区消防事務組合、宮城東部衛生処理組合について)

赤間幸夫 議員 (17ページ) ◆ 北部地区圃場整備事業への取組み促進について  
◆ 既成市街地における防災・防犯への課題とその解決策に向けて

今野章 議員 (18ページ) ◆ 暴力をはじめとするハラスメントへの対応について  
(働きやすい職場環境をつくるため)

### ※一般質問とは

議員が町長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求めること



菅野隆二 議員

# 問 ふるさと納税額の目標額未達成をどう受け止めているのか

## 答 順位的にも県内28番目と悔しい思いをしている

**問** 令和5年度のふるさと納税の寄附実績は。

**町長** 令和5年度は677件で約5,940万円の実績だった。前年度より件数は減少したが金額は増加した。宿泊券、加工食品、詰め合わせ類、米の順で人気だった。

**問** 7,300万円の目標金額に達しなかったことをどのように受け止めているのか。

**財務課長** 10月末時点で388件、約2,200万円。前年同時期より件数は増加している。11月から12月のピークで増加すると見込んでいる。

**町長** 順位的にも全国で1,323番目、県内で28番目となり、悔しい思いをしている。引き続き魅力ある返礼品を供給できるよう事業者と連携しながら取り組んでいく。

**問** このペースで目標金額の5,000万円に到達できるのか。

**財務課長** 11月から12月が納税時期のピークとなることを考慮して目標に到達すると分析している。

**問** 寄附の件数や平均単価の目標は設定しているのか。

**財務課長** 最多だった令和元年度の861件を超える900件〜1,000件を目標に考えている。目標平均単価については2万円と考えている。

**問** 新たな返礼品開発を町主導で町内事業者と協力して積極的にやっていくべきではないか。

**財務課長** 事業者と直接、話をしながら工夫をくり上げていくのが一番大事だと感じている。現在、事業者を回って打ち合わせを行っている。



**問** 現段階で目標の1億円に対して10%にも満たないのは危機的状況ではないか。

**企画調整課長** できるだけ目標額に近づけるといふ気概を持って、今年度末までやっていきたい。

**問** 松島に寄附している企業が令和4年度、5年度ともに企業名が全て非公表となっている理由は。

**町長** 寄附企業の「会社名は伏せておいてほしい」といった要望に沿って町は対応している。





よね かわ しゅう じ  
米 川 修 司 議員

**問** 不急の救急出場増加を抑制すべく、町が搬送用車両や人員を備える必要があるのでは

**答** 塩釜地区全体で検討すべきであり、消防事務組合の管理者会議等で話題を提供していく



全国消防協会ポスター

**危機管理監** 救急車の適正利用については、広報まつしまに年2回掲載するのに加えて、今年度より再開した応急救命講習

**問** 夜間及び休日の救急電話相談について、すぐに受診した方がいいのか様子を見ても大丈夫なのか迷ったときは、おとな救急電話相談#7119が利用できる。本町においては相談ダイヤルの認知度が低いと思われるがその対策をどうするか。

あるいは町外の患者等搬送事業者を引き続き利用できるため、町から交通事業者に向けて認定申請を打診する予定はない。

**危機管理監** 緊急性が低い場合は、町内の一般タクシーや介護タクシー、あるいは町外の患者等搬送事業者を引き続き利用できるため、町から交通事業者に向けて認定申請を打診する予定はない。

**問** 症状は軽微だが交通手段がない場合、消防本部の認定を受けた患者等搬送事業者を利用するのが望ましい。塩釜地区において認定事業者を抱えていないのは本町のみである。町は現状をどのように認識しているか。

においても説明しているが、今後も消防本部等と連携を取りながら普及活動を継続していく。

一般質問

**問** 台湾の学校が修学旅行先として松島を選ぶ際、町はその後どのように対応するのか

**答** 児童生徒が公平に学ぶことを前提に、将来的に町の財産となるような様々な視点から検討する

**問** 本町の各幼稚園及び各小学校においては、それぞれ特色のある事業が展開されている。一方で、保護者ボランティアによるすずめ踊り体験会や、台湾双冬小学校とのオンライン交流等に着目すると、通園先及び通学先の違いにより多少の「体験格差」が懸念される。教育委員会は現状をどのように認識しているか。

**教育長** 一幼では松島海岸エリアの園外保育により、歴史的及び文化的資源に多く触れるようにしており、松二小では初めて外国人講師を招いて、児童が多文化を学ぶ授業に取り組む予定である。両園の交流事業だけでなく、各校共通の学習を通して理解を深める松島まるとも学もあり、可能な限り児童の体験が公平となるよう取り組んでいるため、町全体で児童の成長を支える方向性としてある程度の一貫性があると認識している。

**問** 宮城県は台湾からの教育旅行の誘致に向けて受入れ対象を小中学校に拡大している。町は姉妹校協定を含め、今後どのように対応していくのか。

**教育長** 姉妹校協定については課題が多いため今のところ予定していない。松五小以外においても宮城県国際政策課等と協力して、他国を含めた国際交流の機会を今後も大切にして取り組む。



五小の児童がオンラインで台湾の児童と交流する様子



おざわ ようこ  
小澤陽子 議員

## 問 本町のコロナワクチン接種後の対応について

### 答 副反応などについて、保健師を中心に職員で対応した

**問** 新型コロナワクチン接種後遺症を抱える人が数多く存在しているが、我が町の接種後の対応として、接種被害に関する進達件数、認定件数、否認件数、審査未了件数は。

**町長** 総接種回数は延べ5万6,411回、接種率は88.9%で、4名から救済制度に関する相談があり、うち1件が申請し認定となっている。否認や審査未了はない。

**問** 被害救済制度について、相談窓口や情報提供等は実施したのか。

**健康長寿課長** 広報ホームページ、接種会場でのチラシ配布等を実施、相談窓口は、健康づくり班を担当とし、コールセンターの役目も持たせ保健師等で対応した。

**問** 予防接種健康被害救済制度の情報がないので、町民がまず町へ相談出来るような、周知が必要と思うが検討出来ないか。

**健康長寿課長** 様々な機会を通じて丁寧に説明することに努めて行きたい。



**問** コロナワクチンの接種後、副反応と思われる症状等に対しての問い合わせ件数及び、どのような対応をしたのか。

**健康長寿課長** 副反応に関しては、合計で667件あり、軽微な物は職員が対応し、症状を伴う医療に関する内容は、保健師が対応した。さらに詳しくという方には、県の専門相談機関を紹介し、継続的な相談要望には、保健師が対応をした。

**問** 健康被害救済給付の請求をする場合、予診票が必要だが、現在何枚あり、保存場所はどこか。

**健康長寿課長** 予診票は、全て保健福祉センターに保管、枚数は5万6,411枚で保存年限は、接種日から5年間と定められており、最も早い接種日の方のものでも令和8年度まで保存をする。



**問** 数年後にワクチンによる健康被害が生じて、救済給付の請求を行う場合、保存期間が5年では給付認定審査に支障はないのか。

**健康長寿課長** 現時点では、5年間の保存期間だが、厚生労働省が保存年限の見直しを検討している情報があり、接種者が生存期間保存する流れかもしれない。



さくらい 桜井ていこ 議員

# 問 高齢者が住み慣れた地域で生活できる支援策の拡充を

## 答 高齢者福祉は、全体事業の必要なものを真剣に確認する

**企画調整課長** 「広報まつしま」は、高齢者や視覚障害を持つ方を含めて誰もがみやすい紙面とし、ユニバーサルデザインに配慮したUDフォントを使用している。

**総務課長** 公文書の書式や文字の大きさの規定はない。宮城県の文書の手引きを参考に、今後、受け手の側に配慮した形で、文書の作成に徹底していく。

**問** シニア世代になると視力が低下し文字が見えづらくなる。  
公文書の規定などはあるのか。また、ユニバーサル文字等の文書の申し合わせはあるのか。

**問** 単身者の高齢者に対して見守り支援事業（電気ポット・冷蔵庫・電球を24時間使用しないと自動的に登録者へメールが届く）を取り入れて体調の急変など安心して在宅生活がおくれる見守りサービス支援事業を検討できないか。

**町長** 現在救急通報システム以外でも高齢者の見守りが行われており、当面現行の取り組み内容を継続する。

**健康長寿課長** 数年前に携帯電話型を取り入れた時のように、今後タイミングをみて検討していく。



みまもりフォン

**問** 高齢者の紙おむつ購入助成金事業は、年に3千円の紙おむつ助成券が交付されている。他市町村（月3千円〜5千円）と比較すると低水準である。今後変更する予定は。

**町長** 令和元年度より紙おむつ購入助成を開始、紙おむつ購入助成金の対象の方に配布している。事業内容の見直しについては、今後検討していく。

**問** 靴を脱いで投票する事がきつくなつたと複数の声をきく。投票所のパリアフリー化（近隣自治体では、シートを敷いて土足で入れる）を検討すべきでは。

**選挙管理委員会事務局長** 集会所等が新しく建て替えられ、施設管理者の各行政区等とも相談し、維持管理や衛生上の理由から、現在、投票所は、松島海岸を除き土足厳禁としている。



戸別受信機

**問** 防災無線が聞きづらいうという声がある。屋外無線や戸別受信機の増設、難聴地域、障がい者への配布計画はあるのか。

**危機管理監** 無線の増設計画はない。戸別受信機は難聴地域の電波受信状況を確認して計画的な配布に努める。障がい者や介護が必要な避難行動支援者世帯にも、戸別受信機配布を実施する。



さくら い やすし  
櫻 井 靖 議員

## 問 自治体営業力の向上を

### 答 地道な営業活動を今後も継続していく

**問** 町長は、多忙な日々を過ごされている中、どのような営業をし、どのくらいの実を結んでいるか。また、今後の展望は。

**町長** 企業版ふるさと納税のマッチングイベントや企業誘致を目的としたセミナー等が開催された際は、私自身も積極的に参加し自らプレゼンを行っている。3大都市圏に出張した際には、本町と関係性のある企業の本社へ訪問し、企業版ふるさと納税についてPRしている。地道な営業活動が寄附につながっており、今後も継続していきたい。



**問** 企業版ふるさと納税を増やすために、もっと具体的な事業を示すべきと考えるがどうか。

**企画調整課長** 寄附する企業が「こういう事業なら」と思える事業を紹介するのも必要と感じているので、今後各課からアイデアをもらいながら検討していきたい。

## 問 元気な高齢者を増やす取り組みを

### 答 自ら進んで参加したいという気持ちで大切に事業をしていく

**問** 外出が少ないほど、各種リスクに該当する人の割合が高いことを広く周知し、積極的に外出するように促すべきと考えがどうか。

**健康長寿課長** 積極的に外に出る、出ないは、廃用性症候群を防ぐ、フレイル予防のために重要と考えているので、町としても積極的に事業を展開していかなければならないと認識している。

**問** 敬老祝いの減額など高齢者が冷遇されていると印象を持たれる方が少なからずいる。高齢者が多くなれば、予算がかさむのは分かるが、別の形でも還元する事業をぜひとも考えていただきたいがどうか。

**健康長寿課長** 「ああ、来てよかったな」と思える事業を心がけている。お金をかけるだけではなく、自ら進んで参加する気持ちを大事にし、うまくマッチできる事業ができればと思っている。

**問** 高齢者は増加しているが、老人会の会員が減少し、その活動自体が縮小傾向にある。新しい老人会の在り方を考えるべきではないか。

**健康長寿課長** 「自分は老人じゃない」と思っている方は入会されないと思う。しかし会員数をまです安定させ、活発な活動ができるような支援を町は行っていかなければならないと思っている。





ごとう よし ろう 議員  
後藤 良郎

# 問 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

## 答 尊厳を持って安心して暮らせる社会を目指していく

**町長** 認知症初期支援事業として、医師会をメンバーとしたチーム委員会議の開催。また、地域づくり推進事業として認知症サポーター養成講座を開催。さらには認知症地域支援ケア向上事業として認知症地域支援推進委員の委嘱を行い、認知症の方々が地域で安心して暮らせるとともに、その家族についても支え合える地域づくりに取り組んでいるところである。

**問** 認知症サポーター講座のさらなる展開や、新しい認知症感を定着させる啓発資料の作成配布など、認知症に関する知識及び認知症の人に関する理解を深める取り組みを強化すべきと考えるがどうか。

**問** 福岡市で積極的に取り組んでいる認知症の人の尊厳ある暮らしを守るケア技法であるユマニチュードの普及についてどうとらえているのか。

**町長** ユマニチュードは十数年前に海外から導入されたケア技法である。町内の介護施設における認知症の介護に関わる職員は、個人の尊厳を守るケアについては一般的な介護の基本として実施している。

**問** 認知症本人や家族等が早い段階で、同じ経験をした方々との情報共有や、認知症ピアサポート環境の整備も重要であると考えが見解は。

**町長** 町内に4か所の認知症カフェがあり認知症の方やその家族のピアサポートの役割を担い癒やしの場ともなっている。悩みや体験を共有しながら互いに支え合う仕組みをこれからも作っていきたい。



福岡市 HP より引用

**問** 認知症の行方不明者に対し、一人ひとりの生命を守るためのGPS端末の積極的な活用に向けての負担軽減策の実施や、衣服等に貼れるQRコードが記載されたシール等の普及など、認知症の行方不明者の生命を守る取り組みを推進すべきと考えがどうか。

**健康長寿課長** 町は徘徊高齢者SOSネットワークシステムに登録の事業者、タクシー会社や消防署、介護サービス事業所などに搜索の協力依頼を行っている。このシステムは2市3町を含めた広域で対応する仕組みとなっている。今後も行方不明者の早期発見に努めていきたい。





なか じま かず と  
中 島 一 都 議員

# 問 更なる外国人観光客の誘致にむけた 取り組みは

# 答 特別感のある高付加価値の体験型 コンテンツを提供するよう取り組む

**問** 観光地松島には連日多くの外国人観光客が見られ、本町に対するニーズも高まっていると考えられているが、町はどの様に分析しているか。

**町長** 新型コロナウイルス感染症の影響も減り、また円安や仙台空港への直行便が増えていることから、様々な国の方々が観光を楽しんでいる状況と確認している。また、仙台市内のホテルに宿泊し、日中に松島を観光するツアー客や個人旅行者が多いと感じる。

**問** 本町を訪れる外国人観光客は町外で買物、食事、宿泊する方も多く、滞在型観光へつながる取り組みは重要と考えるが、現在の取り組み状況は。

**産業観光課長** 松島観光エリアだけでなく、高城、磯崎など広域周遊を見据えた滞在型松島観光を提案するパンフレットを作成し、情報発信の準備を進めている。また、観光施設での趣向を凝らした体験コンテンツの提供や各種イベントを通し滞在型観光の促進に努める。

**問** インハウンドの傾向として個人旅行が増加しており、個人旅行をターゲットにした施策の構築も滞在型観光への有効な手段と考えるが、本町の見解は。

**産業観光課長** 個人旅行を含めインハウンドでの滞在型観光を達成するためには、宿泊を伴う体験型コンテンツを充実させることが最も有効な手段と考えている。

**問** 災害時に外国人観光客を確実に守る防災機能の強化について、避難誘導体制や避難者収容可能人数の確保、外国語版ハザードマップなど、現在の進捗状況は。

**危機管理監** 発災時は観光協会等の関係機関や自主防災組織、消防団と連携し避難行動を支援する体制となっている。避難者の収容可能人数の確保については、指定避難所のほか、旅館組合と連携し、宿泊施設も含めた避難者の収容施設の確保を図っている。外国語版ハザードマップについては、令和6年に英語、韓国語、中国語に対応した冊子版と併せ、ウェブ版のハザードマップも作成している。

**問** 本町の魅力を発信する戦略的なプロモーションの推進として、海外の商談会でのPR、近隣市町村や観光事業者と連携し情報共有することで、更なる外国人観光客の誘致につながると考えるが、現在の取り組み状況は。

**町長** 国や県の海外プロモーションやPR活動など、近隣市町村や観光事業者と連携をしながら情報発信を行っている。また、外国人観光客には特別感のある高付加価値の体験型コンテンツ等を提供できるよう取り組む。



着物を着て遊覧船を楽しむ外国人観光客



たか 橋 幸 彦 議員

# 問 一部事務組合の今後の運営は

## 答 今後も構成市町と連携し、指導等を徹底する

**問** 宮城東部衛生処理組合は、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町の1市3町のごみを処理している。また、計画前の段階と思うが、新しい焼却施設の事業費等はどうかしているのか。

**町長** 現在の焼却施設は、建設より29年が経過しており、今後の対応が必要であると認識している。人口減少や生活意識、産業活動の変化など社会情勢を的確に捉え、環境に配慮した施設となるよう議論していく。



宮城東部衛生処理センターごみ焼却施設

**総務課長** 現在の焼却施設の耐用期間が令和17年度頃までであり、新しい焼却施設の構想計画を令和8年度頃から10年度頃に策定し、令和18年度頃に稼働というスケジュールを想定している。

また、事業費については、以前は施設の処理能力1トン当たり1億円と言われていたが、現在では2倍ぐらいは必要と想定しなければならぬ。数億円の覚悟している。

**問** 塩釜地区消防事務組合では、松島消防署の移転が計画されているが、その内容は。

**町長** 新松島消防署の供用開始は、令和13年を目標とすると聞いている。新しい消防署の土地は地元が用意することになっており、令和7年頃から準備にかかりたい。

**問** りふ斎苑の投資的経費負担金の最終年度は。また、負担金額は上下するのか。

**総務課長** 最終年度は令和23年度である。金額は多少は上下するが、現在とあまり差はない。

**問** し尿処理施設の塩釜地区環境センターの負担金は、松島町が一番多いと思うが、今後についての考えは。

**総務課長** 処理方式の変更や、施設整備の検討業務が今年度で終了するので、方向性を調整している。



あか ま ゆき お  
赤間 幸夫 議員

## 問 北部地区圃場整備事業の取り組みについて

### 答 流域治水事業と一体的に検討していく

**問** 北部地区圃場整備事業を前提とする調査計画に着手しないのは、どのような理由からか。

**副町長** 事業実施に向け、地域での担い手の集積目標や高収益作物の作付目標等ビジョン、いわゆる活性化ビジョンの策定済みか地域計画の農家の100%の同意を得ているか等の要件を踏まえ、行政としては改良区、地域の方向が主にいろいろな方向性を考え、将来を見据えていくことになる。

**町長** 地域農業の競争力の強化のためにも、農地の大区画化、汎用化等基盤整備を行い、担い手への農地集積集約化が必要と考えている。今後の日本農業の在り方を末端自治体まで踏まえて、国の議論の行方を見極めていきたい。

**問** 町は、農業基盤強化に取り組む姿勢を示しており、実施に向けた取り組みを急ぐべきでは。

**副町長** 北部の圃場整備エリアと、特定都市河川による流域治水対策のポンプ場改修整備を一体的に捉えることが大事であり、財政面を含め様々な面を検討していきたい。



平成元年時事業標柱（幡谷地区）



事業記念之碑（幡谷地区）

**副町長** 行政施策は住民の理解と協力が欠かせない。住民の視点に立ち、必要とされる防災対策を講じることが重要である。道路幅員4m未満の狭い道路は、全町にわたって存在しており、道路拡幅や隅切りの整備は、住民からの協力が不可欠である。住宅の建て替え時などに協力をもらい検討、整備をしているのが現状である。

**問** せまい道路や排水施設の老朽化による機能不全は、防災上著しい不安材料であり、災害に適切に施策は住民の理解・協力が欠かせない。町の認識、住民への対応はどのようなものか。

**問** 町民との行政懇談の場が重要であり、その実施時期をどのように描いているのか。

**町長** コロナ禍で延びたりはしたが、定期的にやる。例えば来年の3月に各地区から新たな行政区役員が上がった段階で、研修会を行い今後のまちづくりについて意見交換をし、どのような行政懇談会を行ったらいいかも意見を受けて、検討し進めていきたい。



狭い公道の一例（高城地区）

## 問 防災・防犯への課題解決に向けて

### 答 住民の視点に立ち、防災対策を講じたい



あきらの野 今 議員

# 問 ハラスメントへの対応について

## 答 職員の懲戒処分等の公開基準に関する要綱に基づき対応している

**問** ハラスメントは、町の業務遂行や町民サービスの上でも、また社会的評価でも大きな損失になる。7月1日の人事異動や9月の人件費の組替えの要因について、日時や場所、主催者、暴力に至る動機、被害の程度など事件の詳細は。

**総務課長** 事案の詳細に関し、職員の懲戒処分等の公表基準に関する要綱に基づき非公表としており、お答えはできかねる。

**問** 色々話を聞いたところ、事案は6月14日、まちづくり庁舎内検討委員会のキックオフ会として仙台の居酒屋で発生。上司の靴と履き間違えた職員に腹を立て、行為におよび負傷させるなど最悪のパワーハラスメントとなった。また、町長、副町長も参加していたというところだが、事実関係を明確にする考えはないか。

**総務課長** 要綱に基づき事案の概要等についても非公表の内容であり、お答えできない。

**副町長** その場にいたかどうかではなく、前段参加した。

**問** 職場で企画され、町長、副町長まで参加をする。町のトップ2人が参加となれば、参加は自由と言いながらも参加せざるを得ない関係になるのではないか。そういう意味では公務に準ずるものではないか。

**総務課長** 総合的に見たとき公務と言える中身ではないと判断をしている。

**問** 懲戒処分の基準に関する規程では、公務と公務外では処分の形態が変わる。部下に暴行を加えるという上下関係の中で行われた最悪のパワーハラスメントであり、本当に今回の処分で正しかったのか。

また、町長等には、指導監督に適正を欠いたときの処分規定があり、処分が必要だったのではないか。

**総務課長** 広い意味のハラスメントだが、今回、ハラスメントとは違った違反行為として適用し、軽い項目で処分の適用を行ったものではない。管理監督責任は、県内の他の事例など、必ずしも連座するということではないと思う。

**問** 今回の事件が重大なハラスメント行為という意識が極めて薄いという印象を持つが、ハラスメントは被害者に深刻な苦痛をもたらす。町は、被害者にどのような救済措置を取ったのか。

**総務課長** 本人と面談し、特別休暇として5日間の休息を取り、復帰の際は本人の復帰したいという言葉を確認した。



# 一部事務組合議会議会報告

## 塩釜地区消防事務組合

令和6年10月28日(月)

議案の審査状況

令和6年第3回定例会

・認定第1号から第4号まで令和5年度塩釜地区消防事務組合各種会計歳入歳出決算の認定

行政報告

①火災発生件数 36件  
(前年比1件減)

歳出決算の認定

②救急出動件数 7,772件  
(前年比220件減)

全員賛成・認定

※令和6年1月～9月末  
議案第10号 塩釜地区消防事務組合一般会計補正予算(第1号)

・議案第10号 塩釜地区消防事務組合一般会計補正予算(第1号)

③要介護認定審査判定数 3,595件  
審査会開催 123件

・議案第11号 監査委員の選任について

④障害支援区分判定数 215件

全員賛成・可決

⑤し尿及び浄化槽汚泥の搬入総量 3,707トン  
(前年比134トン減)

米川 修司議員  
片山 正弘議員

⑥塩竈斎場及び塩釜地区りふ斎苑利用実績 1,217件  
(前年比82件減)

※令和6年4月～9月末

## 宮城東部衛生処理組合

令和6年10月22日(火)

議案の審査状況

令和6年第3回定例会

・認定第1号 令和5年度宮城東部衛生処理組合会計歳入歳出決算の認定

行政報告

①ごみの搬入状況 2万3,592トン  
(前年比161トン減)

原案のとおり認定

松島町分 3,041トン  
(前年比224トン減)

・議案第5号 令和6年度宮城東部衛生処理組合会計補正予算(第1号)

②プラスチック資源のリサイクル状況 552トン  
(前年比37トン増)

原案のとおり可決

松島町分 50トン  
(前年比4トン増)

赤間 幸夫議員  
高橋 幸彦議員

③ダイオキシン類濃度及び埋立地浸出水処理水、地下水放射線物質濃度の測定結果は、いずれも目安や基準の範囲内にある。

※令和6年4月～9月末

## トピックス

茨城県常総市議会  
建設経済委員会  
行政視察

行政視察

令和6年10月10日(木)、茨城県常総市議会建設経済委員会が行政視察のため来町されました。

視察では、「松島イノベーション」の取り組みについて、副町長、産業観光課長などから町の説明を受けた後、質問や意見交換を行いました。



静岡県富士宮市議会  
産業都市委員会  
行政視察

行政視察

令和6年10月30日(水)、静岡県富士宮市議会産業都市委員会が行政視察のため来町されました。

視察では、「インバウンド」の取り組みについて、副町長、産業観光課長などから町の説明を受けた後、質問や意見交換を行いました。



# 次回

## 第1回 定例会

# 3月3日(月)

# 開催予定

- ▶ 傍聴は役場庁舎1階の「町民の部屋」でも視聴できます
- ▶ 議場で傍聴される方は住所と氏名の記入をお願いします

### 議会情報はここからどうぞ

松島町議会  
ホームページ

こちらから



まつしま議会だより  
バックナンバー

こちらから



## 町民インタビュー

議会だより表紙に各地区の活動を紹介します。今回は松島町消防団長にインタビューしました。



松島町消防団長

うちみ くにひろ

内海 邦宏 さん

松島町消防団の活動内容をお知らせください。

町の消防団出初式や総合防災訓練、塩釜地区の連合演習などの行事に参加するだけでなく、どんと祭の火災防止や水門の見回りなど、各分団が各地区の要請に応じています。

毎年行われる消防団出初式はどのような意義を持つものですか。

各消防団員が緊張感をもって臨む年始の晴れ舞台であり、一人でも多くの町民に観てもらいたい式典です。

議会に対しての御意見や御要望をお聞かせください。

消防団員のなり手不足といった課題もあり、できれば松島町消防団にも目配りしていただきたいです。

## 編集後記

除夜の鐘を聴きながらこの原稿を書いており、除夜の茶会の手伝いを続けたことを思い出しました。

毎年大晦日の夜から元旦にかけての茶席（除夜釜）に来ていただく方に一服のお茶を差し上げる。除夜の鐘を聴き新年を茶席で迎える貴重な時間でした。除夜の鐘を鳴らすことで人間の煩惱が消え、古い年を送り、新しい年を迎えると云われます。紫神社元旦祭の折、梵鐘堂にて、鐘をつき、新しい年が平穏で安らかな日常であることを祈って参りました。

編集委員として4年目に入り、他市町村の広報に学び町民の皆様への声を糧に「わかりやすい、読みやすい」議会だよりを発行するために、編集委員会の一員として頑張る所存です。

(桜井ていこ)

### 広報広聴常任委員会広報分科会

- 会長 櫻井 靖
- 副会長 桜井ていこ
- 委員 菅野 隆二
- 委員 米川 修司
- 委員 中島 一都
- 委員 小澤 陽子
- 委員 高橋 利典